

# 守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 森

会議名: 令和3年度 第2回守山学区まるごと活性化プラン A プロジェクト会議

日時: 令和3年7月3日(土) 午前 10 時から

場所: 守山会館2階 図書室

出席者: 井上代表、竹村、大黒、余川、杉本

(行政)市民協働課 朝日 守山会館 川上、森

使用資料: 自治会の課題に対する市の考え方(各委員の進捗状況含む)、わがまちミーティングについて

## 議題

1. 自治会の課題解決に向けた検討(各委員の進捗状況について)
2. わがまちミーティングについて

## 会議要旨

### 内容

#### 1. 自治会の課題解決に向けた検討

(1) 自治会の課題に対する市の考え方について

##### 【意見等】

(代表) 《令和2年8月のPJ会議「守山学区まるごと活性化プロジェクトから提起された自治会の課題に対する市の考えかた」から》

「行政委嘱委員等の選出について」が一番の課題。「具体策」や「対応状況」で市の進捗状況を教えてほしい。委員負担の軽減策の検討、委員活動の周知(各課へ依頼予定)のところは、具体的にどの課に依頼して今後どうしていくか、が知りたい。

→ (市民協働課及び事務局) 行政および事務局も依頼はしていない。この時点では、どの課が対応していくかも明確にしていなかったため、今後動かしていかないといけない。

(PJ委員) 福祉協力員の守秘義務の責務についてどこまでお伝えしているのか、研修等はされているのか。民生委員と内容がほとんど同じなので、きっちり守秘義務についても説明してもらっているほうがよいと思う。

→ (事務局) 民生委員のようにきちんとされているかは不明ではあるが、福祉協力員設置要綱にも明記はされており、一連の説明はされていると思う。ただ、民生委員が把握している個人情報量とは差があると考えており、また提供するにおいても、本人の同意を得た上で活動されていると認識している。

(代表・PJ委員) 推薦依頼時の、民生委員・児童委員の仕事内容がどのようなものかまとまったチラシの作成については、内容にもよるが、マイナスなイメージになるものにならないようにしないと引き受けてくれなくなる恐れがあると思う。現在の業務内容を精査した方がよいのではないか。そもそもの業務量が多いので、本来業務となる根幹のみで絞ってはどうか。

(PJ委員) 民生委員・児童委員の見守り活動は負担が大きい。留守の場合に何回も訪問に行かないといけない負担感や、責任感が重いと感じている方がほとんどであることをわかってもらいたい。あくまで、皆さんボランティアでしていただいていることを前提に仕事内容等を考えてほしい。

(PJ 委員) 健康推進員については、研修を受けていただいているが、自治会にもっと密着した活動をしてほしい (例：企画の立案等)。また、自治会ごとで委員需要も異なることも知ってほしい。

(PJ 委員) 委員さんの中には楽しく活動していただいている方もいるので、ただ単純に仕事が多いだけの問題でもないのかと思う。負担感が少なくなるアプローチや、固いイメージをつけさせないなど、市や自治会が寄り添って考えてあげることが大切なのかもしれない。

## **2. わがまちミーティング**

●実施時期：昨年度と同様 (2月上旬～中旬頃)

…龍谷大学と事務局で調整

●開催の有無について

(PJ 委員) いずれは市主催の市民懇談会で、わがまちミーティングで実施している内容に似たものを守山学区だけにとどめず、市全体で開催してもらいたい。

(PJ 委員) 新型コロナウイルスのワクチン接種状況等によって開催の有無を今後も協議していく。たちまちはする方向で動いていく。

→ (事務局) 龍谷大学と開催時期や方法等について今後協議していく。

<b>決定事項</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・わがまちミーティングの開催時期：2月(事務局と龍谷大学で調整)</li><li>・次回会議 9月11日(土)午前10時から</li></ul>
<b>次回以降について</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・わがまちミーティングの開催有無、テーマ等の検討</li><li>・委嘱委員の課題解決に向けた検討</li></ul>